
議事録

みなと高等学園 学校運営協議会

令和7年度 第3回会議

日時 令和8年3月4日(水)

午後3時から午後4時まで

場所 みなと高等学園 研修室

会次第

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 学校長挨拶
- (4) 協議

① 今年度の活動について

スライドショーを見ながら、説明
今年度の取組を振り返り

② 学校評価 総括評価表(最終報告)

会長から、総括評価表の見方について説明。

各委員からの質疑、意見及び事務局からの回答。

A 委員	制服のジェンダーレス化に取り組まれたということは大変素晴らしい。 校内設備に関して、ジェンダーに配慮した取組はされているか？
事務局	ハナミズキ棟に1つ、体育館前に1つ、バリアフリースイレを設置している。 「だれでもトイレ」のように女子でも男子でも使えるという意味合いで説明 していきたい。
B 委員	「ゆるトークウィーク」という取組が大変興味深い。信頼関係がベースに無 いとどんな教育活動も効果が出ないというのを研修で学んだことがある。 生徒が安心して話ができる相談ができるという取組は是非続けていただ きたい。

C 委員	制服のジェンダーレス化の説明があったが、女子がズボンを着用しているのを見かけるが、男子がスカートを着用したいという生徒はいるのか。
事務局	これまでの生徒で着用していたものはない。本人が潜在的に感じていたのかもしれないが、相談してくる者もいなかった。生徒・教員の知識と意識の向上を継続したい。
A 委員	スカートを男子が着用したいという場合は、周りの生徒の受け止めも大切である。人権教育の充実という観点からも、ぜひ取り組んでいただきたい。
D 委員	キャリア教育の充実のところだが、「現場実習に参加できない生徒、登校の難しい生徒等について早い段階から関係機関にも関わってもらい、課題解決に取り組む」とあるが、具体的にどんな取組を行っているか教えていただきたい。
事務局	2年生であれば、拡大進路相談の時に、相談支援事業所などの関係機関に繋ぐ時もそうだが、本校は、生徒に応じてケース会議を持つ回数が多い。校内のコーディネーターが調整を行い、行政やこども女性相談支援センター、地域活動支援センターなど生徒が将来関係する機関に早めに繋いで知っておいてもらうことを大切にしている。
E 委員	事業所見学の「事業所」というのは、何を指しているのか説明をお願いしたい。
事務局	事業所というの、一般就労先の会社を指す場合と福祉サービスを行っている例えば、就労継続支援 A 型事業所などを指す場合とがある。PTA 活動として行っている事業所見学については、生活の場を提供するグループホームと一般就労先の会社や福祉サービスを行う事業などをニーズに応じて決めている。
F 委員	個別の指導計画における質の向上というのは何を指しているのか。
事務局	(三観点の評価について説明) 個別の指導計画は、目標に対して「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的態度」の三観点で評価することになっている。適正な評価ができるよう教員の研修を行っている。また、目標を達成するためにはどのような支援なり配慮なり、工夫をしていくかということが非常に重要なポイントである。教員が研修等を通して支援の質を高めていきたいと考えている。
F 委員	総括評価表の評価に関して、研修後のアンケートに基づき、評価されていると思うが、委員が評価の判断をするときに基準となるように、「アンケートの意見のこの部分についてはこのような改善ができる」というように具体的に文章表記されているといいと思う。学校としては、この根拠を元に評価したことがわかれば、理解しやすいと思う。
C 委員	県のラーケーションに関して、資格取得のために休日にはない検定を平日に受検するなど、様々な選択肢を説明をしたり、教員が相談に乗ったりすることが必要に思う。学校としての考えを聞かせていただきたい。

事務局	<p>(校長よりラーケーションの目的について説明)</p> <p>有意義な活用ができるように引き続き説明していく。総括評価表の評価指標の書き方も誤解の無いよう来年度は修正していきたい。</p>
-----	--

③ 来年度の学校教育活動に対する意見、要望について

- 小松島市の教育機関として、地域の方々と顔が見える関係性を築いていきたい。地域の防災会議などにもご参加いただき一層の協力を図っていきたい。
- 地域との連携を強めるという言う意味では、ゾーンにも声をかけていただいたら協力できることもあるので来年も引き続きお願いしたい。
- 毎年意見として述べているが、校外での清掃活動時に教員の車両に作業道具を載せるのではなく、県として校外での活動用の公用車両を準備すべきだと思う。ぜひ、県にも要望を挙げてほしい。
- 目指す生徒像に近づけるために教育活動を行っていると思うが卒業後に生徒が挫折してしまわないように就労に向けてより一層取り組んでほしい。

(5) 閉会

(資料)

- ① 学校評価 総括評価表(最終報告)